
ARK-04^S

改質アスファルトルーフィング下葺材規格

の おすすめ

ARK

アスファルトルーフィング工業会

改質アスファルトルーフィング下葺材規格 「ARK-04^s」をおすすめするには理由があります。

理由 1

平成21年10月1日から^{じゅうたくかしたんぼりこうほう}住宅瑕疵担保履行法が施行されます。
 今こそ確かな品質の部資材が求められています。

屋根防水は住まいの品質を左右する重要なポイントのひとつです。

すべての新築住宅の引渡しに保険加入（または保証金の供託）が義務付けられる「住宅瑕疵担保履行法」の施行を目前に控え、さまざまな分野で幾多の見直しが進められています。「雨漏れ」を防ぐ屋根の下葺材もそのひとつ。重大な瑕疵を発生させないために、ARKが新しく規格化した「ARK-04^s」をぜひお選びください。



屋根からの「雨漏れ」を防ぐ下葺材。
 下葺材は住まい全体の品質を大きく左右します

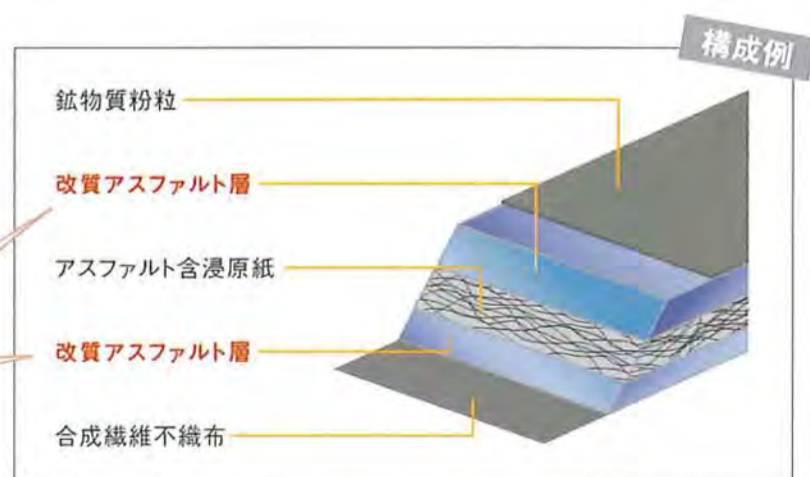
アスファルトルーフィング940との比較

改質アスファルトルーフィング下葺材とは

改質アスファルトルーフィング下葺材

アスファルトに合成ゴムや合成樹脂を混入して防水性能を向上させています。基材を複層にしたもの、粘着層を加えたものなど多くの種類があります。

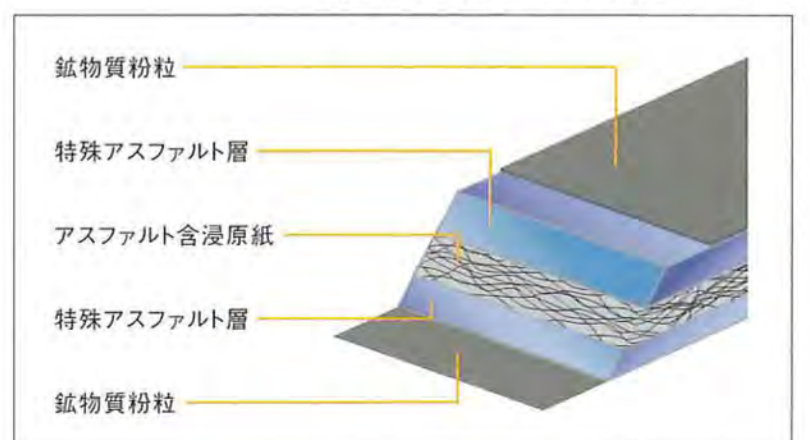
同じような構造でも
ココが違う



改質アスファルトルーフィング下葺材イメージ図

アスファルトルーフィング940

基材にアスファルトを被覆し、表裏面に鈹物質粉末を付着させたもの。JIS (A6005) で規定されています。



アスファルトルーフィング940イメージ図

理由

2

JISにもなかった規格をARKが初めて規格化。
 安心してご利用いただけます。

改質アスファルトルーフィング下葺材は多くの製品が市場に流通しているもののJISによる規定はなく、ARKが初めて規格化しました。「ARK-04^s」はARKが認めた最低限の推奨品質です。

※規格の詳細については裏面をご参照ください。

理由

3

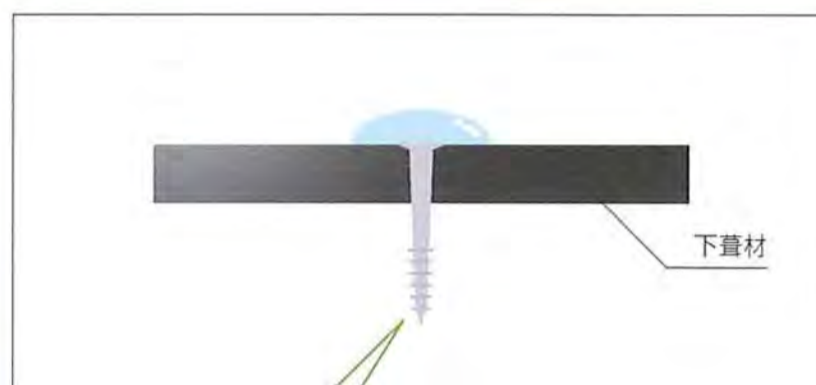
3つの大きな特徴で安定した品質をお約束します。

1 釘穴シーリング性 水が漏れにくい

下葺材に釘を貫通させて水圧をかけた場合、「ARK-04^s」では、試験体10のうち8以上漏水しない性能を求めています。



試験状況



下葺材

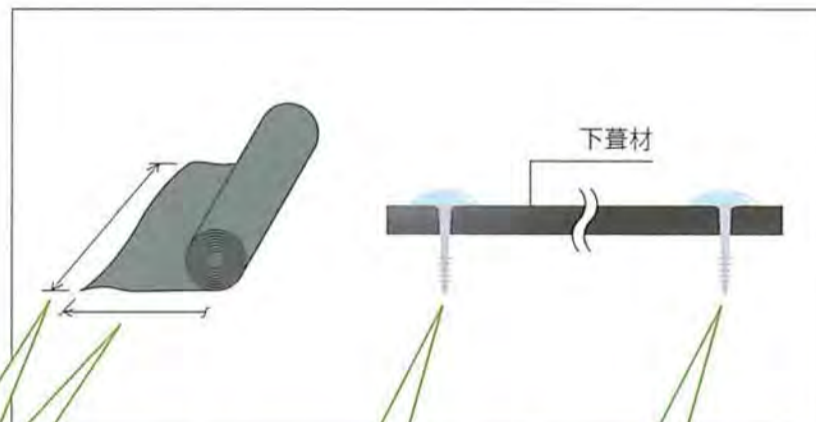
釘を貫通させても水が漏れにくい

2 寸法安定性 あばれにくい

太陽熱の影響を受けやすい屋根面において、長手方向、幅方向とも±3mm以内の寸法安定性を求めています。



試験状況



下葺材

寸法が安定しているので
 確実な施工ができる

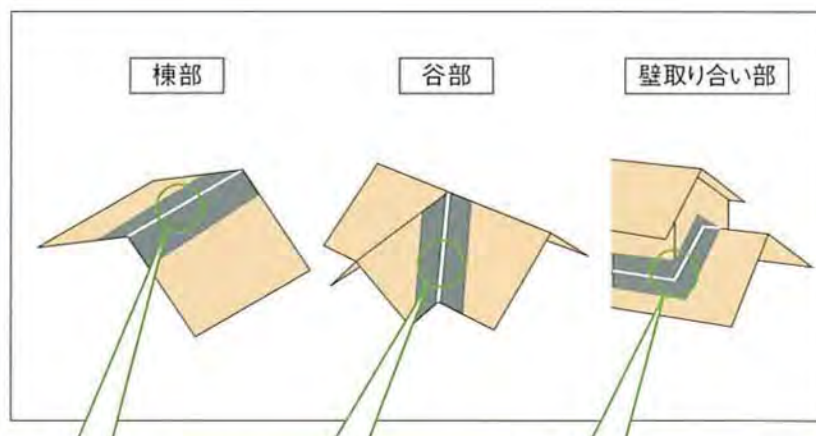
寸法安定性に優れるため、複数箇所の
 留め付けでも釘廻りの穴が広がりにくい

3 低温折り曲げ性能 亀裂が生じにくい

屋根の棟部や谷部、壁取り合い部で必ず発生する下葺材の「折り曲げ」。「ARK-04^s」では、試験体10のうち9以上亀裂が発生しない性能を求めています。



試験状況



棟部

谷部

壁取り合い部

下葺材を折り曲げて使用する棟部や谷部、壁取り合い部でも亀裂が生じにくい

「ARK-04^S」適合品のマークをお確かめください。

改質アスファルトルーフィング下葺材規格「ARK-04^S」をクリアした製品には、規格適合のマークが記されています。
ご利用の際にお確かめください。



改質アスファルトルーフィング下葺材規格「ARK-04^S」(抜粋)

試 験 項 目			規 定
引張強さ	無 処 理	長手方向	60N/cm以上
		幅方向	40N/cm以上
	加熱処理後	長手方向	無処理試験値の80%以上
		幅方向	無処理試験値の80%以上
引 裂 強 さ	長手方向	7N以上	
	幅方向	7N以上	
釘 穴 シ ー リ ン グ 性			試験体10個中8個以上に漏水が無いこと
耐折り曲げ性	無 処 理	試験片10個中9個以上に亀裂が生じないこと	
	加 熱 処 理 後	試験片10個中9個以上に亀裂が生じないこと	
改質アスファルト等の浸透状況			改質アスファルト等の不浸透部分が無いこと
耐 熱 性			被覆物のずれ落ち、発泡、浸透している 改質アスファルト等のしみ出しなどが生じないこと
寸 法 安 定 性	長手方向	0±3mm	
	幅方向	0±3mm	



「ARK-04^S」は住宅用勾配屋根下葺材の規格です。

「ARK-04^S」は、主に住宅の勾配屋根に使用する改質アスファルトルーフィング下葺材の規格です。JIS A 6013「改質アスファルトルーフィングシート」規格は主に陸屋根に使用するもので、住宅用の勾配屋根下葺材には対応しておりませんので、ご注意ください。



■ アスファルトルーフィング工業会 正会員

- ガムスター株式会社 〒596-0806 大阪府岸和田市摩湯町126 072-444-9021
- 東和工業株式会社 〒174-0043 東京都板橋区坂下3-29-11 03-3968-2301
- 静岡瀝青工業株式会社 〒420-0852 静岡県静岡市葵区紺屋町4-8 054-273-2781
- 七王工業株式会社 〒765-0031 香川県善通寺市金蔵寺町180 0877-62-0951
- 昭石化工株式会社 〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-11-2 03-3320-2005
- 日新工業株式会社 〒120-0025 東京都足立区千住東2-23-4 03-3882-2424
- 常裕バルブ工業株式会社 〒799-0431 愛媛県四国中央市寒川町830 0896-23-3400
- 三島工業株式会社 〒799-0404 愛媛県四国中央市三島宮川1-8-25 0896-24-4420
- 田島ルーフィング株式会社 〒101-8579 東京都千代田区岩本町3-11-13 03-5821-7711

■ アスファルトルーフィング工業会 賛助会員

- 株式会社ウメトマテリアル
- エムシー・エネルギー株式会社
- 株式会社カネカ
- 関東礦油エネルギー株式会社
- コスモ石油販売株式会社
- 株式会社JSP
- 株式会社ジェイエック
- 積水化成成品工業株式会社
- ダウ化工株式会社